UJV100 クリアインク印刷ガイド

Mimaki

本書では、UJV100 でクリアインクを使用した際に表現できる効果およびその設定方法やプリント方法について説明します。
本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害 (逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない) に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア (ワーク , シート) 等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[ファイル] のように [ ] で囲っています。
- RasterLink6Plus、RasterLink7 と RasterLink8 をまとめて RasterLink と称しています。

本書で使用している画面イメージについて

- RasterLink6Plus の画面イメージを例に説明しています。

マークについて

重 要！
- 注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。

- 知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Adobe、Illustrator は、Adobe Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Microsoft, Windows は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
Apple, Macintosh は、Apple Inc. の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

対象環境

プリンター	UJV100 FW Ver.2.0 ～
インク	製品仕様のインク
RIP	RasterLink6Plus Ver.2.8 ～ RasterLink7 Ver.1.2.0 ～ RasterLink8 Ver.1.0.0 ～

目次

ご注意 *1*

対象環境 *2*

クリアインクの効果とプリント方法の選択 *3*

クリアインクの効果 3

クリアインクのプリント方法の選択 4

プリント方法 *5*

データ作成からプリントまでの流れ 5

1. クリアインクのプリント方法を決めて設定する 6

A.カラー画像全体にクリアインクをプリントする 7

B.カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする 8

C.クリアインク専用の画像をプリントする 9

2. クリアインクの効果を選択する（UV モード設定） 12

a.グロス調印刷の設定 13

b.マット調印刷の設定 14

3. 印刷条件の設定を行う 15

4. ジョブをプリントする 16

こんなときは *17*

画質が良くない場合 17

クリアインクの効果とプリント方法の選択

クリアインクの効果

クリアインクを使用すると以下のような効果が得られます。

光沢感を出す – グロス調印刷

マット感を出す – マット調印刷

• RasterLink では [UV モード] の設定により、 これらの効果を得ることができます。

重 要 !

クリアインクをプリントする際の推奨の設定
クリアインクのより良い効果を得るために、クリアインクは以下の条件でプリントしてください。

メディアが PET、PVC、合成紙の場合

• グロス調印刷

推奨の印刷条件					推奨濃度		
解像度	パス	印刷方向	高速印刷	特色版重ね印刷	PET	PVC	合成紙
1200 x 1200 VD	16/24/32	双方向	する	しない (クリア (グロス調) のみ)	160% (80%+80%)		推奨しない
				する (カラー⇒クリア (グロス調))	160% (80%+80%)		

• マット調印刷

推奨の印刷条件				推奨濃度		
解像度	パス	印刷方向	高速印刷	PET	PVC	合成紙
360 x 1200 VD	8/10/12/16	双方向	しない	120% (60%+60%)		
720 x 900 VD	12/16/24	双方向	する			
1200 x 1200 VD	16/24/32	双方向	する			

メディアが FF、ターポリンの場合

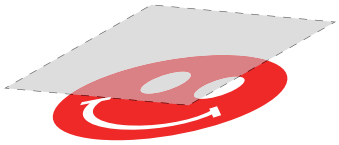
• グロス調印刷
印刷できません

• マット調印刷

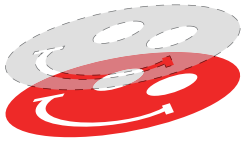
推奨の印刷条件				推奨濃度	
解像度	パス	印刷方向	高速印刷	FF	ターポリン
360 x 900 VD	6/8/10/12	双方向	しない	120% (60%+60%)	
360 x 1200 VD	8/10/12/16	双方向	しない		
720 x 900 VD	12/16/24	双方向	する		

クリアインクのプリント方法の選択

クリアインクをプリントする方法を選択します。
RasterLink では以下のような方法でクリアインクをプリントできます。



カラー画像全体にプリント



カラー画像の有効画素上にプリント

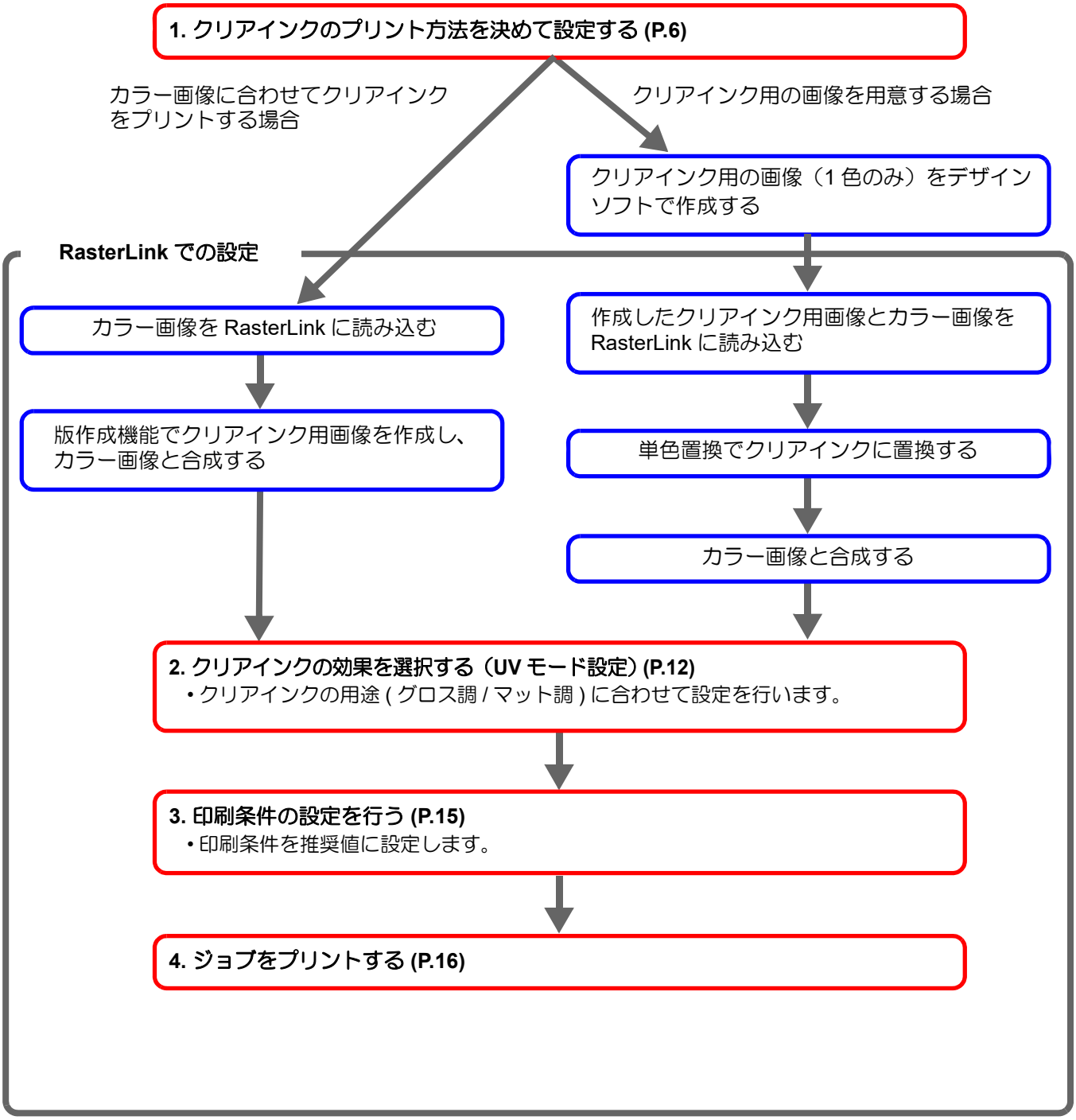
クリアインク専用の画像をプリント

- 「カラー画像全体にプリント」 および 「カラー画像の有効画素上にプリント」 の場合、 RasterLink の [版作成] 機能を使用し、 クリアインク用ジョブを作成します。
- 「クリアインク専用の画像をプリント」 の場合、 クリアインク専用の画像を Illustrator などのデザインソフトで作成する必要があります。

プリント方法

データ作成からプリントまでの流れ

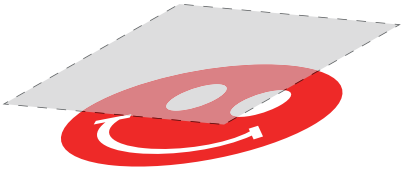
クリアインク用のデータは以下の手順で作成し、RasterLink でプリントします。



1. クリアインクのプリント方法を決めて設定する

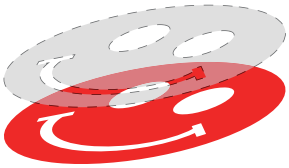
下のようなカラー画像に対して、以下の 3 つのプリント方法があります。

カラー画像全体にプリント



→ A. カラー画像全体にクリアインクをプリントする へ

カラー画像の有効画素上にプリント



→ B. カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする へ

クリアインク専用の画像をプリント

→ C. クリアインク専用の画像をプリントする へ

A. カラー画像全体にクリアインクをプリントする

カラー画像全体にクリアインクをプリントするために、P. 6 のカラー画像を元にして版作成を行います。

1. [ジョブ一覧] から元になるジョブを選択します。

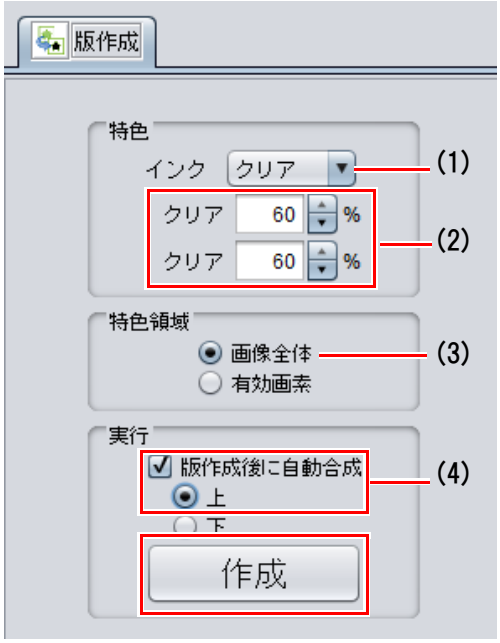
2. 機能アイコンから [版作成] をクリックします。

3. 以下のように設定し、[作成] をクリックします。

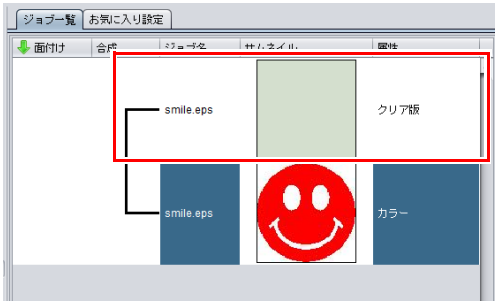
(1) [インク] : [クリア] を選択
(2) [クリア] : 60% に設定（2 箇所）

重 要 !
・濃度については 「クリアインクをプリントする際の推奨の設定」 (P.3) をご覧ください。

(3) [特色領域] : [画像全体] を選択
(4) [版作成後に自動合成] : チェックをオンにして、[上] を選択



・クリアインクのジョブが作成され、合成された状態になります。



B. カラー画像の有効画素の上にクリアインクをプリントする

カラーの有効画素上にクリアインクをプリントするために、P. 6 のカラー画像を元として版作成を行います。

1. [ジョブ一覧] から元になるジョブを選択します。

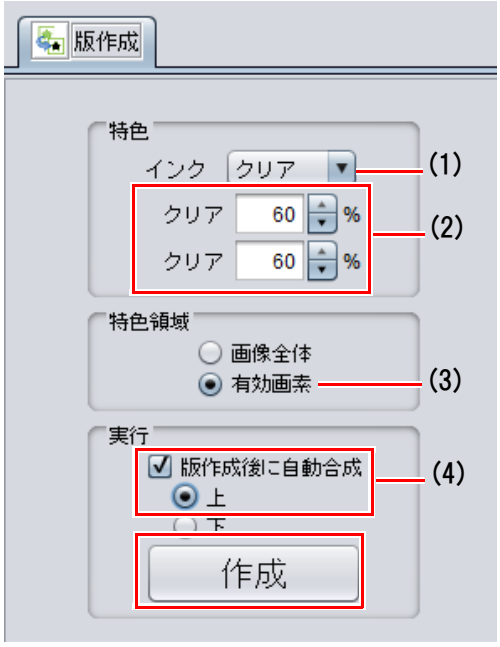
2. 機能アイコンから [版作成] をクリックします。

3. 以下のように設定し、[作成] をクリックします。

(1) [インク] : [クリア] を選択
(2) [クリア] : 60% に設定（2 箇所）

重 要 ! ・濃度については 「クリアインクをプリントする際の推奨の設定」 (P.3) をご覧ください。

(3) [特色領域] : [有効画素] を選択
(4) [版作成後に自動合成] : チェックをオンにして、[上] を選択



• クリアインクのジョブが作成され、合成された状態になります。

C. クリアインク専用の画像をプリントする

クリアインク用にデザインされた画像をプリントする場合、 カラー画像とは別に専用の画像を作成し、RasterLink にて単色置換を行います。 その後、 カラー画像とクリアインク画像を合成します。

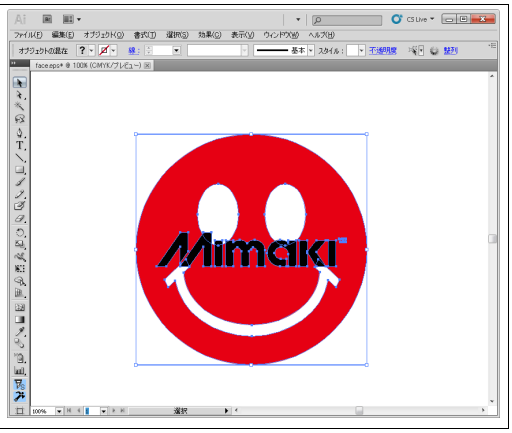
● クリアインク用の画像を作成する

1. **Illustrator や Photoshop などのデザインソフトを使い、以下の条件でクリアインク用画像を作成します。**

- カラーモード：CMYK
  使用する色：C,M,Y,K いずれか 1 色のみを使用し、<u>濃度は推奨濃度</u>とする。
  <u>その他の色は 0%</u> とする。
  今回は Black60% として作成

重 要！ ・推奨濃度については 「クリアインクをプリントする際の推奨の設定」 (P.3) をご覧ください。

・カラー画像とクリアインク用画像の大きさを合わせてください。
・元となるカラー画像とクリアインク用画像にこれらの回りに同じ大きさの塗りなし/線なしのパスを作成することで同じ大きさとなります。



2. **作成した画像を EPS 形式または TIFF 形式で保存します。**

- カラー画像とクリアインク用画像をデザインソフト上で一度配置をしてから、画像を別々に保存することをおすすめします。

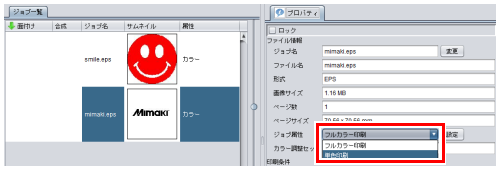
3. **手順 2 で保存した画像を RasterLink で読み込みます。**

● 単色置換の設定をする

1. [ジョブ一覧] からクリアインクのジョブを選択します。

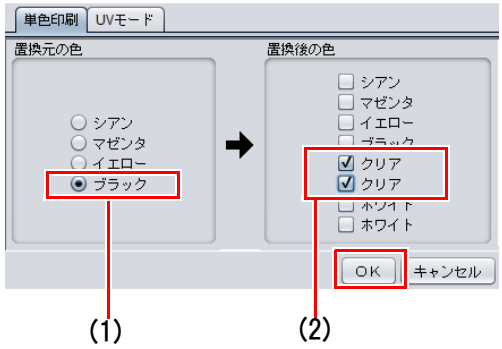
2. 機能アイコンから　[プロパティ] をクリックします。

3. [ジョブ属性] のプルダウンメニューから [単色印刷] を選択します。



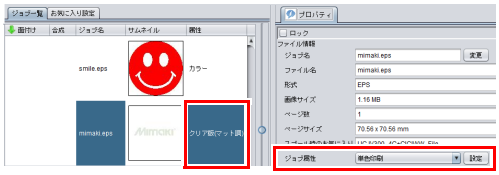
4. [単色印刷] タブを選択し、以下の設定をします。

(1) [置換元の色] : [ブラック]
(2) [置換後の色] : [クリア]（2 箇所）



5. **[OK]** をクリックします。

- ジョブ属性が [単色印刷] となり、[ジョブ一覧] の [属性] が [クリア版 (マット調)] となります。

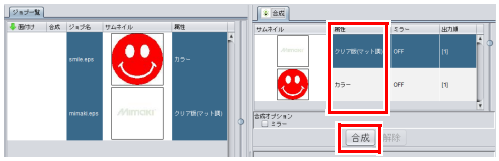


● カラージョブとクリアインクジョブを合成する

1. [ジョブ一覧] からカラーのジョブとクリアインクのジョブを選択します。

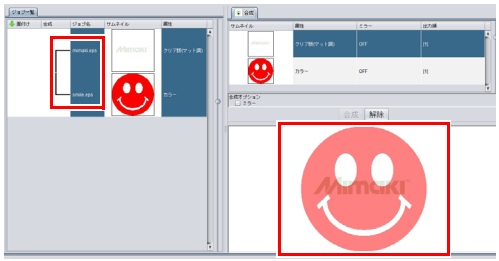
2. 機能アイコンから [合成] をクリックします。

3. [合成] タブ上のジョブの並び順が、上から " クリア→カラー " になっているかを確認し、[合成] をクリックします。



- なっていない場合は、[合成] タブ上のジョブをドラッグ＆ドロップで入れ替えてください。

- ジョブが合成されます。



2. クリアインクの効果を選択する（UV モード設定）

[UV モード] の設定によって、クリアインクの効果を変更することができます。

光沢感を出す - グロス調印刷

→ a. グロス調印刷の設定 へ

マット感を出す - マット調印刷

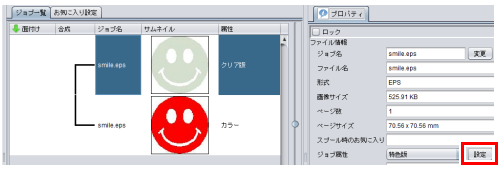
→ b. マット調印刷の設定 へ

a. グロス調印刷の設定

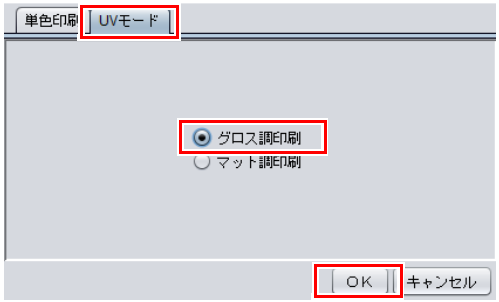
1. [ジョブ一覧] からクリアインクのジョブを選択します。

2. 機能アイコンから　[プロパティ] をクリックします。

3. [ジョブ属性] の [設定] をクリックします。

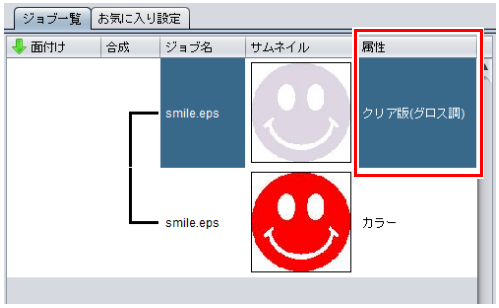


4. [UV モード] タブを選択し、[グロス調印刷] をクリックします。



5. [OK] をクリックします。

・[属性] が [クリア版 (グロス調)] になります。

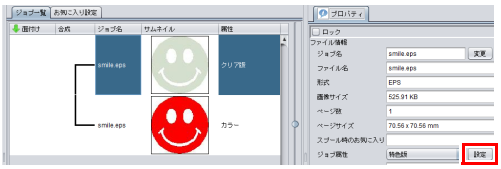


b. マット調印刷の設定

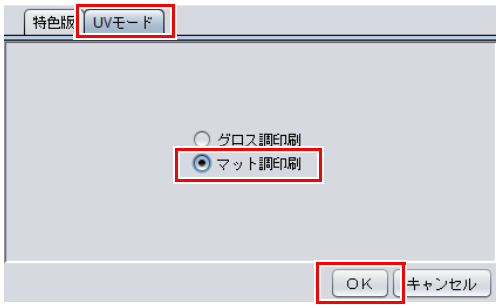
1. [ジョブ一覧] からクリアインクのジョブを選択します。

2. 機能アイコンから　[プロパティ] をクリックします。

3. [ジョブ属性] の [設定] をクリックします。

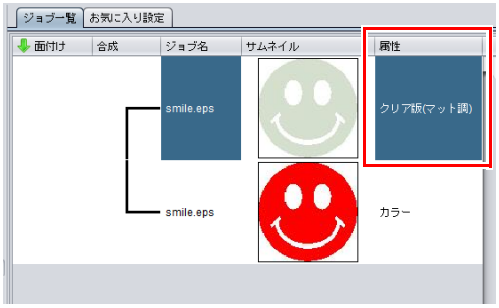


4. [UV モード] タブを選択し、[マット調印刷] をクリックします。



5. [OK] をクリックします。

・[属性] が [クリア版 (マット調)] になります。



3. 印刷条件の設定を行う

クリアインクの効果をより良く得るために、画質および出力速度に応じて設定を行います。
推奨の設定については以下をご覧ください。
「クリアインクをプリントする際の推奨の設定」(P.3)

1. [ジョブ一覧] から該当のジョブを選択します。

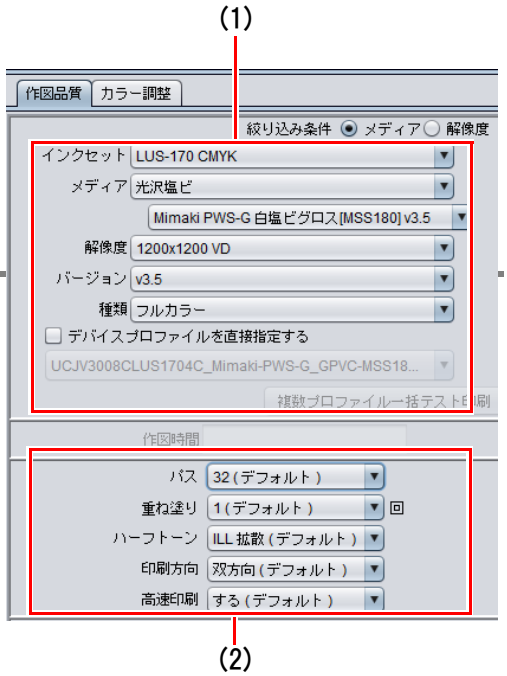
2. 機能アイコンから [印刷条件] をクリックします。

3. [ジョブ一覧] に表示されているカラージョブ、クリアインクジョブの両方を選択します。

- CTRL キーを押しながらジョブをクリックすると複数のジョブが選択できます。
- 両方を選択しておくと、これらのジョブに同じ条件を設定することができます。

4. プロファイル欄 **(1)** で、プリントするメディアに合わせたプロファイルを選択します。

5. 「クリアインクをプリントする際の推奨の設定」**(P.3)** を参考にして、出力設定欄 **(2)** を設定します。

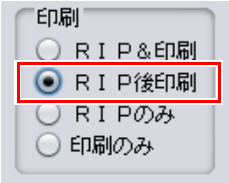


4. ジョブをプリントする

1. [ジョブ一覧] から該当のジョブを選択します。

2. 機能アイコンから [実行] をクリックします。

3. [RIP 後印刷] を選択します。



4. [開始] をクリックします。

こんなときは

画質が良くない場合

本ガイドの手順通り使用していただくことで、クリアインクを指定した質感で良い画質になるように設定が行われます。しかしメディア材質などの要因で、画質が劣ることがあります。その際は以下の手順の 1 ～ 3 の設定を変更し、テストプリントを行ってください。
操作はローカルモードで行います。

1. パネルを操作し **[MAPS4]** を選択します。

(1) < ローカル > で FUNC1 キーを押します。
(2) ▲ ▼ を押して [設定] を選び、ENTER キーを押します。
(3) ▲ ▼ を押して [設定 1] ～ [設定 4] を選び、ENTER キーを押します。
(4) ▲ ▼ を押して [MAPS4] を選び、ENTER キーを押します。

2. **[MAPS4]** に **“MANUAL”** を選択します。

(1) ENTER キーを押します。
(2) ▲ ▼ を押して “MANUAL” を選択します。

3. **“MANUAL”** にした後、各インク色に対する設定を行います。

(1) ENTER キーを押します。
(2) [カラー スムージング レベル] の設定になります。
▲ ▼ を押してレベルを変更します。(0~100%)
この値を変更することで、カラーの画質が変わります。
ENTER を押します。
(3) [スポット スムージング レベル] の設定になります。
▲ ▼ を押してレベルを変更します。
この値を変更することで、スポットカラーの画質が変わります。
ENTER を押します。
(4) END/POWER を数回押し、< ローカル > に戻ります。

D203513-13-05102026
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2020
MO